

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	視能検査学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年		学期	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担 当 教 員	高宮 麻也子 他					
実務経験とその関連資格	【実務経験】 視能訓練士として総合病院に勤務し、眼科一般検査全般及び小児検査に従事。その後、小児健診業務や、クリニックでの視力、視野、小児検査業務にも従事。 【関連資格】 視能訓練士					
《授業科目における学習内容》						
①臨地実習を通して何を学ぶかを理解し、自己の目標を設定する。 ②臨地実習の事前準備を完成させる。実習レポートが書けるようになる。 ③多職種連携や他者との協同作業やグループワークを通じて、チーム医療における視能訓練士の役割を考える。						
《成績評価の方法と基準》						
課題レポート100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
学外実習の手引き2025年度版						
《授業外における学習方法》						
事前課題、事後課題に取り組む。						
《履修に当たっての留意点》						
学習の意義を理解し、事前・事後課題には必ず取り組んでください。 グループワークは積極的に参加してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	臨地実習の概要を理解する。		学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	臨地実習の日程、意義、各期の到達目標、事前にすべき課題などを説明する。現時点の自己チェックを行う。				
第2回	授業を通じての到達目標	医療従事者に必要なマインドを学ぶ。①		学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	グループワーク 「自己開示」人の話を聞く。自分の話をする。				
第3回	授業を通じての到達目標	医療従事者に必要なマインドを学ぶ②		学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	グループワーク KJ法 「臨地実習を通してどんな自分になりたいか。」 →そのために必要な要素は何かをまとめる。				
第4回	授業を通じての到達目標	チーム医療における視能訓練士の役割を考える。①		学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	グループワーク				
第5回	授業を通じての到達目標	チーム医療における視能訓練士の役割を考える。②		学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	グループワーク				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	ケーススタディを通して実習生としての自身の在り方を学ぶ	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	事例を提示して、実習生として適切な行動、学び、言動について考える。		
第7回	授業を通じての到達目標	実習レポートの書き方を学ぶ①、実習個人調書を書く	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	【実習レポート】 書き方例にならい、実習レポートを書く。 【実習個人調書】記入方法を説明する。		
第8回	授業を通じての到達目標	実習レポートの書き方を学ぶ②	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	グループワーク 事前に各自書いてきた実習レポートをグループでシェアし、意見交換する。		
第9回	授業を通じての到達目標	実習レポートの書き方を学ぶ③	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	グループワーク 各グループの実習レポート案を発表する。		
第10回	授業を通じての到達目標	臨地実習①の準備を完成させる。	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	実習の手引きを確認する。必要な書類の配布。 実習調書の完成。		
第11回	授業を通じての到達目標	臨地実習①の振り返りを通して、次の実習に向けて計画を完成させる。 ①	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	グループワーク 見学実習での学びをシェアする。		
第12回	授業を通じての到達目標	臨地実習①の振り返りを通して、次の実習に向けて計画を完成させる。 ①	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	グループワーク 臨地実習に向けてのスケジュールを立てる。		
第13回	授業を通じての到達目標	症例検討の方法を理解する。①	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	検査結果から症例検討レポートを作成する具体例を提示し、演習を行う。		
第14回	授業を通じての到達目標	症例検討の方法を理解する。②	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	検査結果から症例検討レポートを作成する具体例を提示し、演習を行う。		
第15回	授業を通じての到達目標	臨地実習ガイダンス	学外実習の手引き 配布資料	事前課題がある場合は授業前に準備しておくこと。
	各コマにおける授業予定	臨地実習に向けての準備が整っているか自己チェックを行う。		